

11. GIST

○

○:専門とするがん ×:診療を実施していないがん
 ※別紙5に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○:あり ×:なし

○

当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数			治療の実施状況(○:実施可/×:実施不可) /昨年の実績(あり/なし)※平成25年1月1日~12月31日			各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ					
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	手術	化学療法	放射線療法		ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容				
			状況					治療内容	治療実績	医師の専門分野		
1	消化器内科	16	2	状況	○	○	胃GISTについては化学療法に加え、近年では外科と共同でLECSも行っている。その他部位のGISTについては外科治療で対応している。なお、術前組織診断についてはEUS-FNAによる精査を積極的に行っている。	ア	http://			
				実績	あり	あり		なし	イ	http://		
2	消化器外科	8	6	状況	○	○	腹腔鏡手術を行い積極的に手術し、必要な場合は術後の化学療法も行っています。	ア	http://			
				実績	あり	あり		なし	イ	http://		
3				状況				ア	http://			
				実績					イ	http://		
4				状況				ア	http://			
				実績					イ	http://		
5				状況				ア	http://			
				実績					イ	http://		

例: 胃GIST、小腸GIST、大腸GIST 昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日~12月31日	例: 胃GIST、小腸GIST、大腸GIST
	胃GIST、小腸GIST、大腸GIST